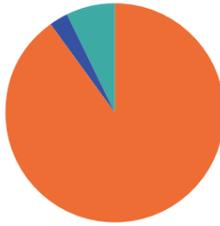


調査集計②

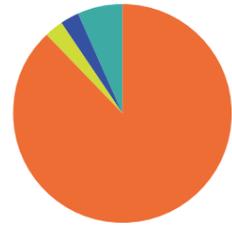
自動車の運転

運転免許保有率



- 保有している 90.1%
- 保有していたが返納した 2.7%
- 保有していない 7.1%

運転頻度



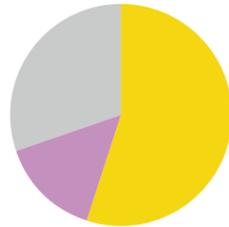
- 自分で運転する(週1回以上) 88.0%
- 自分で運転する(週1回未満) 2.8%
- 自分では運転しない(自動車は世帯で保有) 2.6%
- 自分では運転しない(自動車を保有していない) 6.6%

70歳以上だけでも8割以上が運転免許を保有し、週に1回以上は自分で運転しています。

日常生活での車依存度が非常に高いです。

調査集計③

運転免許証の返納意思(車の運転が困難になったとき)



- 自主返納しようと思う 55.0%
- 自主返納しようと思わない 14.7%
- わからない 30.2%

回答者の半数以上が免許を「自主返納しようと思う」と回答しました。

調査集計④

住みたいまちの条件

優先度が高い人の割合(優先順位1位と2位を選択した方の合計)

1	災害に遭うリスクが少なく安全	56.0%
2	公共施設、医療施設、商業施設などの都市機能の充実	51.3%
3	駅やバス停が近く、利用しやすい	38.2%
4	幹線道路などが利用でき、自動車での移動が便利	25.7%
5	都心部から離れており、緑が多く静か	20.2%
6	職場や通学先に近い	16.4%

災害リスクへの対応(特に吉田町)や、都市機能の充実を求める割合が多いという結果になりました。

アンケート結果は市ホームページで公開しています。



図政策企画課 企画調整係 ☎お太助フォン 42-5612

7月号では、まちづくりの基本方針(将来都市構造)を掲載します。

未来の安芸高田市を築く 都市計画マスタープラン

人口減少、少子高齢化のもとで、持続可能なまちづくりを実現するため、市では「安芸高田市都市計画マスタープラン」の策定を進めています。今号では昨年の12月に全世帯を対象に実施した市民アンケートの集計結果を一部紹介します。

+ アンケート回答数

3,750件
(3,709世帯)

+ アンケート回答者の居住地内訳



調査集計①

「日用品」と「買回り品*」を購入する地域

	日用品				買回り品			
	町内	吉田町	市外	その他	町内	吉田町	市外	その他
吉田町		96.2	3.1	0.7	44.8	51.2		4.0
八千代町	13.6	40.8	44.8	0.8	19.6	75.4	0.8	4.2
美土里町	22.6	58.1	17.6	1.7	51.1	42.7	0.4	5.8
高宮町	25.4	44.4	28.1	2.1	33.8	59.8	2.4	4.0
甲田町	39.5	51.8	7.1	1.6	45.5	45.5	4.3	4.7
向原町	32.8	55.3	10.6	1.3	41.8	48.2	4.4	5.6

日常的な買い物は、吉田町を中心に市内で完結している割合が高いですが、買回り品の購入や飲食店の利用時などは市外へ出掛ける割合が高いです。 ※買回り品…洋服や靴、家電用品、趣味に関する商品など